

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 東城ポートリー 東城農場

(2) 事業所の所在地

広島県庄原市東城町帝釈宇山5112-2

(3) 業種

○ 飼鶏業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成23年度を基準年度とし、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方 当社は、環境保全を経営の重要な課題と位置づけ、環境に配慮した事業活動に努め環境への負荷低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。とりわけ地球温暖化防止については、自らの事業活動のみならず、当社の製品を消費する消費者のことも考慮し、温室効果ガスの排出抑制に努めていきます。

2. 方針
- 省エネルギー、省資源の推進
 - 植樹の推進
 - 環境保全活動への参加
 - 社員への環境教育の徹底

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガス の種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成23年度	平成28年度
二酸化炭素	7,035	6,791

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガス の種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガス の種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成23年度	平成28年度
メタン	258	262
一酸化二窒素	1,697	1,726
その他 温室効果 ガス HFC PFC SF6 NF3		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂) , 削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)		削減目標		目標年度 (平成 年度)	
	(a)	(b)	(c)	(d)		
エネルギー起源CO ₂					0	
非エネルギー起源CO ₂					0	
メタン					0	
一酸化二窒素					0	
その他 温室効果ガス					0	
温室効果ガス 実排出量総計					0	
温室効果ガス みなし排出量		-			0	
目標設定の考え方						

※ 削減率 (b) = (c) / (a) × 100 削減量 (c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 卵の生産重量 t

単位：排出量(t-CO₂) , 原単位量(kg等) , 削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成23年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成32年度)		
	(a)	(b)	(c)		(d)	(e)	(f)
エネルギー起源CO ₂	7,035	20,753	0.34	2.9	10,500	31,900	0.33
非エネルギー起源CO ₂				#VALUE!			
メタン	258	20,753	0.012	0.0	382	31,900	0.012
一酸化二窒素	1,697	20,753	0.08	0.0	2,552	31,900	0.08
その他 温室効果ガス				#VALUE!			
総排出量	8,990	20,753	0.43	2.3	13,434	31,900	0.42
エネルギー消費原単位 (原油換算 kJ)	-	-	0.1169	4.2	-	-	0.1120
目標設定の考え方	鶏舎の更新を計画しており断熱性を高めエネルギー消費を少なくする						

※ 削減率 (d) = { (c) - (g) } / (c) × 100 原単位 (c) = (a) / (b) 原単位見込 (g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

項目	数値目標	具体的な取組み
1 鶏舎熱効率をよくする	鶏舎9棟建て替え	鶏舎建て替えによる断熱性を高める
2		
3		
4		

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスのみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

種類	合計量
1 植樹、草刈	
2	
3	

○ その他の取組み

項目	数値目標	具体的な取組み
1 地域道路環境整備	年1回	地域道路草刈り作業
2 農場周辺公園化	隨時	植樹、生垣剪定、花植え付け管理
3		

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 溫室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制

計画の進捗状況の確認

(2) 実施状況の点検・評価

原単位の目標に対する実績の点検・評価

(3) 計画書等の公表

省エネ法に基づくエネルギー管理と提出書類に依る(中国経済産業省に毎年提出)